

1月

芝生は たのしいね！



1月は冬空を見る事が多く、太陽が出ていなかったり、気温の低い日が多かったりしたのですが、幼児たちは寒さに負けず、体を動かして遊ぶことを楽しんでいました。

幼児たちは、1月終わりのマラソン大会に向けて、マラソンを楽しみ、日々の繰り返しの中で持続力が付いてきたと思います。また、縄跳びを楽しむ中では、「〇回まわそう」と自分の目標を定めて、繰り返し跳ぶことを楽しんだり、友達と励まし合ったりしながら繰り返し練習する姿も見られました。

霜が降りるようになり、12月とは違った湿気の多い芝生園庭になりました。幼児たちはこの状況を感じ取り、転がって遊ぶことはなくなりました。こうした経験が春になり、次第に青さを取り戻す芝の変化に目敏く気付くことにつながるでしょう。